



としょかんひろば



本と出会い、人と出会い、仲間が生まれる図書館 2025年11月 第294号

Books are for all 東近江市立永源寺・愛東・湖東図書館

図書館カレンダー

■はお休み

(第4金曜日は原則整理休館日)

永源寺・愛東

11月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

12月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

湖東

11月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

12月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

** 11月の映画会 **

<永源寺図書館>

15日(土)14:00~15:35

「ゼロの焦点」(邦画)

<湖東図書館>

8日(土)14:00~16:05

「アメリ」(洋画・日本語吹替)

** ごぞんじですか **

インターネットで、図書館の資料を検索したり
本や雑誌のバックナンバーを予約することができます。
右のQRコードから、図書館ホームページにアクセスし
てみてください。

※予約には図書館で発行するパスワードが必要です

各館の開館時間・連絡先

永源寺図書館 開館：10時~18時
tel:0748-27-8050 IP:050-5801-8050
fax:0748-27-8090

愛東図書館 開館：9時~17時
tel:0749-46-2266 IP:050-5801-2266

湖東図書館 開館：10時~18時
(木曜日のみ20時まで)

tel:0749-45-2300 IP:050-5801-2300
fax:0749-45-3343

図書館ホームページ→



あたらしくはいった本（永源寺・湖東・愛東図書館に入った主なものを紹介します）

くらし・健康

痛いところから見えるもの	頭木 弘樹／著	文藝春秋
子どもの「成長痛」解消マニュアル	内田 繕博／著	合同フォレスト
疲労専門医が伝えたいお疲れ日本人の本当の休み方	梶本 修身／著	Gakken
サプリメント・機能性食品の本	近藤 和雄／著	日刊工業新聞社
やめるおしゃれ 男の服は、引き算でうまくいく	藤巻 英治／著	三笠書房

『ヒゲのガハクごはん帖』 梅村 由美／著 山口 晃／画 集英社

この本の挿絵担当の山口晃さんは、世界的に活躍する画家です。そんな多忙でおいしいものが大好きな山口さんを支えるべく奔走する、妻の梅村さんと二人の日常が描かれた食エッセイです。長野のお寺で絵を描いた時のお弁当や、ヴェネチアの行きつけのお店など、芸術家ならではのエピソードもあれば、「うちの味噌汁」のような身近な話題もあります。食事を用意してくれることに感謝しつつも、味と添加物と栄養バランスに配慮してほしい山口さん。そのこだわりに応えつつ、ツッコミとマイペースは崩さない梅村さん。名コンビな夫婦が実直においしいものを楽しむ日々はどこか素朴で温かく、日常の喜びにあふれています。



ズボラ？かしこい？“スゴ楽”家事への道	赤星 たみこ／講師	NHK出版
前結び&付け帯でかんたん！5分でできる帯結び	きものSalon編集部／編	世界文化社
笠原将弘のまた食べたくなるおそうざい	笠原 将弘／著	マガジンハウス
10分でできる体ととのえ朝ごはん	大島 菊枝／著	家の光協会
食べきり潰けもの	重信 初江／著	朝日新聞出版
パン職人が教える3日間ふわふわが続くパン	大野 有里奈／著	KADOKAWA
元小学校の先生が教えるいちばんやさしい片づけの授業	かおるこ／著	サンクチュアリ出版

社会・教育・福祉

登山家・冒険家になるには	神長 幹雄／著	ペリかん社
京都の人ってなんであんな感じなんですか？	横道 誠／著	大和書房
「いきり」の構造	武田 砂鉄／著	朝日新聞出版

『繋がり方がわからない』 門賀 美央子／著 双葉社

自由な独り身を好み、独身生活を謳歌しつつ 50 代半ばを迎えた著者。ある喪失の経験から、どれほど「孤独」が好きであろうとも、生きるためには社会や他者とのつながりは不可欠なのだ痛感します。独り者が独り者のまま幸せに生きるためにはどうすればよいのか？ 1 作目『死に方がわからない』できれいさっぱりこの世を去る方法を模索し、2 作目『老いがわからない』で上手な年のとり方を考察したエッセイストによる人気シリーズのフィナーレ。中高年期における人とのつながり方や居場所のつくり方を、本や人へのリサーチや、自己との対話からポジティブに探求します。



パレスチナ占領	平野 雄吾／著	筑摩書房
武器としての非暴力	中見 真理／著	NHK出版
シニアのための防犯対策読本	松丸 俊彦／監修	ブティック社
福祉は誰のため？	竹端 寛／著	筑摩書房
わたしがいるあなたがいるなんとかなる	奥田 知志／著	西日本新聞社
児童福祉司になろう！	川松 亮／著	青弓社

愛子先生と大豆生田先生の「保育はやっぱりおもしろい！！」
算数障害がわかる本

柴田 愛子／著
熊谷 恵子／監修

小学館
講談社

自然・ビジネス・産業

一生使える「電話のマナー」
個人事業の事務がひとりでこなせる本
10代女子のためのおしごと図鑑
スマート望遠鏡天体観測&撮影ガイド
名水と日本人

尾形 圭子／著
齋藤 一生／監修
女子の進路相談室／著
沼澤 茂美／著
鈴木 康久／著

大和出版
成美堂出版
メイツユニバーサルコンテンツ
誠文堂新光社
中央公論新社

『センス・オブ・ワンダーを語る』

上遠恵子／編著 山極壽一・福岡伸一・中村桂子・畠山重篤／著 かもがわ出版

レイチェル・カーソンの『沈黙の春』は、環境汚染に警鐘を鳴らし自然保護運動の先駆けとなった本で、出版から60年が経った今も多くの人に読み継がれています。彼女の没後に出版された『センス・オブ・ワンダー』では、子どもたちが自然にふれながら育まれる、豊かな感性や気づきの大切さが語られています。本書を執筆された5人の方々は、そうした感性を大人になっても持ち続け、さまざまな分野で研究や調査に取り組んでこられました。人類学者の山際さん、生物学者の福岡さん、生命誌研究者の中村さん、養殖漁師の畠山さん、そして『センス・オブ・ワンダー』の翻訳を手がけた上遠さん。いきいきと語られるみなさんの言葉がカーソンの思いをつなぎます。



手作りサウナ大全
作家の住まいと暮らし詳説絵巻
ふゆみずたんぽを巡る旅
コメ危機の深層
ガッテン農法いい土を育てる
技法別に学ぶ季節の花束作り基礎レッスン

建築知識／編
岩淵 成紀／著
西川 邦夫／著
三浦 伸章／監修
橋口 学／著

キャンプ
エクスナレッジ
農山漁村文化協会
日経BP
ブティック社
誠文堂新光社

芸術・趣味

基本とプロのコツが両方学べるCanvaデザイン
はじめてのキャップアート
もっと知りたいゴッホ
連発割ばし輪ゴム鉄砲
これであなたもおもてなしピアニスト！
松田聖子と中森明菜
ドキュメンタリーで知るせかい
囲碁ほんとうに大事な7つの考え方

ベーコン／著
CAP AKIRA TOKYO／著
圀府寺 司／著
永田 金司／著
豊島 奈里／著
中川 右介／著
宇多丸／著
佐々木 柊真／著

SBクリエイティブ
大和出版
東京美術
クオン
音楽之友社
朝日新聞出版
リトルモア
マイナビ出版

『続 使い切れない農地もって活用読本 小さくはじめる、楽しく稼ぐ』 農文協／編 農山漁村文化協会

使い切れない農地を、ただ余らせておくなんてもったいない！ 獣害に強いイタドリやカモミールを植えたり、ミモザやナツメ、ヘーゼルナッツなどの木を植えたりと、活用の幅は無限大。牧草を育てて鶏に与えたり、豚や牛を放牧したりといった活用法もあります。集落みんなでヤギを飼ったところ、サル害やイノシシ害が減ったという事例もあります。この本では、なるべく手間がかからない方法で、遊休農地を活用する工夫がたくさん紹介されています。農地を持て余しておられる方、これから農業を始めたい方におすすめです。



ことば・文学・小説

8週間語学の旅

英語で読む不思議の国のアリス

小説家デビュー1年目の教科書

ことばで愛し、ことばでたたかう

もっと知りたい小泉八雲

短歌のガチャポン、もう一回

シルバー川柳 15

山本 冴里／著

ルイス・キャロル／原著

額賀 濤／著

持田 叙子／著

小泉八雲記念館／監修

穂村 弘／著

全国有料老人ホーム協会／編

KADOKAWA

IBCパブリッシング

星海社

岩波書店

東京美術

小学館

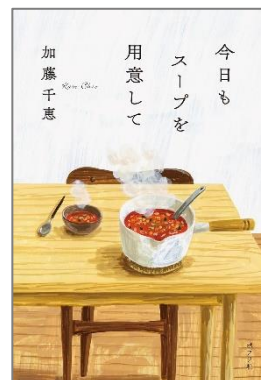
ポプラ社

『 今日もスープを用意して 』

加藤 千恵／著 ポプラ社

望は、まだ保育園の時から、夜間一人きりで留守番することがあり、母の芙美子の帰りが遅くなった朝は、自分で支度をして登園したこともありました。小学生に上がってからも、母は提出しなければならないプリントを書いてくれず、母の恋人が変わるたびに引っ越しと転校を余儀なくされます。そんな芙美子が唯一、望に口酸っぱく言い続けたのは、「汁物は大事」ということでした。

本書は、望を中心として、彼女の友人や母親、恋人、保育園の担任など、望を取り巻くさまざまな人物の視点が章ごとに入れ替わります。ままならない人生だけれど、人のかかわりの中で感じられる希望が、温かいスープのように心に染み渡る物語です。



ブラックスワン

元自衛官が護衛を依頼された女性研究者。各国が注目する彼女の正体とは

どら蔵

天保の世、大坂の奉公先を追いつけられた寅蔵は、江戸の骨董商の世界にたどり着く

サムライ漂海記

戦国時代、奴隷として売られ海を越えた八弥は、兵士として名をあげていき…

女の子の背骨

難病を患う姉妹の関係を描いた表題作ほか1篇。芥川賞受賞後第一作

鎌倉茶藝館

夫も仕事も失い、生きる気力をなくした美紀は、カフェ「鎌倉茶藝館」で働き始め…

つないだ手

戦後、米国兵士と日本人の間の捨てられた子どもを千人以上育て上げた女性の物語

信念の経営者・小原鐵五郎

全ては地域のため。城南信用金庫の小原、その生涯と想いに迫る

冷蔵庫探偵蔵前怜子

クールな探偵×ポンコツ刑事の凸凹コンビが冷蔵庫から推理する新感覚ミステリー!

旗本遊俠伝

庶子ゆえの鬱憤を遊興三昧で晴らす勇三郎。ところが旗本家の跡継ぎに指名され…

神さまショッピング

開運、良縁、商売繁盛…様々な願いを神頼みする8人を描いた短篇集

本読むふたり

待ち合わせの目印は、『ノルウェイの森』だった。ピュアな2人の恋愛模様

職分

強盗殺人で逮捕された空き巣常習犯。真犯人は他に…「萩尾警部補」シリーズ初の短編集

英雄の輪

あの島の「英雄たち」は、力の限り生き抜いた。『宝島』待望の続編

白鷺立つ

天明飢饉の傷痕癒えぬ比叡山延暦寺。荒行に挑まんとする仏僧の想いは業火となり…

天馬の子

名馬を育てる村に生まれた少女リュウは、見捨てられた貧弱な仔馬を育てる決意をする

エピクロスの処方箋

凄腕の内科医・雄町の元に難しい症例が持ちこまれ…感動の医療小説

あやかしたち

国中の妖が集まっちゃって、大騒動に!?『しゃばけ』シリーズ第24弾

宇宙の片すみで眠る方法

元寝具店店員の著者が贈る、眠れない夜に寄り添う物語

春の星と一緒に

緩和ケア病棟を舞台に、温かな視線で人々の生き様を丁寧に紡ぐ感動作

白魔の檻

霧と有毒ガスに閉ざされた病院で発生する不可能犯罪!『禁忌の子』シリーズ第2弾

小さな神のいるところ

命との邂逅から、生の在り方を模索する。五感に染みる珠玉のエッセイ

あなたが政治について語る時

人間を真摯に見つめる作家が鋭く問い続けてきた発言の記録

介護未満の父に起きたこと

82歳の父が突然ひとり暮らしに。娘がつづる、七転八倒の5年間

空、はてしない青 上・下

余命2年のエミルは、掲示板で知り合った女性と最期の旅に出る

本好きに捧げる英国ミステリ傑作選

「本」をテーマに精選した、十六編の傑作ミステリ

相場 英雄／著

幻冬舎

朝井 まかて／著

講談社

天野 純希／著

光文社

市川 沙央／著

文藝春秋

伊吹 有喜／著

光文社

植松 三十里／著

PHP研究所

江上 剛／著

PHP研究所

遠藤 彩見／著

講談社

岡本 さとる／著

双葉社

角田 光代／著

新潮社

菊池 良／著

幻冬舎

今野 敏／著

双葉社

真藤 順丈／著

講談社

住田 祐／著

文藝春秋

高瀬 乃一／著

KADOKAWA

夏川 草介／著

水鈴社

畠中 恵／著

新潮社

畑野 智美／著

ポプラ社

藤岡 陽子／著

小学館

山口 未桜／著

東京創元社

梨木 香歩／著

毎日新聞出版

平野 啓一郎／著

岩波書店

ジェーン・スー／著

新潮社

メリッサ・ダ・コスタ／著

講談社

クリスチアナ・ブランド他／著

東京創元社

ほかの図書館で所蔵している本や貸出中の本には、予約ができます。くわしくはもよりの図書館へおたずねください。